

< 目次 >

- 1 【家庭学習】音読のススメ
  - 2 【教振は今】教ちゃん、振ちゃん見聞録
  - 3 【編集後記】あつしのひとりごと
- 

★ 教育振興運動イメージソング「Hand In Hand」を聴くことができます。

ここをクリック⇒ <http://www.pref.iwate.jp/~hp1595/HANDINHAND.html>

★ 「Hand In Hand」の楽譜

⇒ <http://www.pref.iwate.jp/~hp1595/kyousin/24handinhandgassyou.pdf>

★ 「ココロの風」手話歌詞カード

⇒ <http://www.pref.iwate.jp/~hp1595/kyousin/24kokoronokazesyuwa.pdf>

---

## 1 【家庭学習】音読のススメ

教育振興運動市町村担者等研修会において、事例発表のコーディネーターをしてくださった松尾弘一先生が、まとめの中で「音読を聴くボランティア」を奨励しておりました。読み聞かせはできなくても、子どもの音読を聴いてあげて褒めてあげることは、誰にだってできる・・・という提案です。

以下、松尾弘一先生の講演「親子で読書、みんなで読書」の抜粋を掲載します。「家庭学習の推進」「読書活動の充実」のヒントとなると思います。

“子どもが本を読まなくなった”と言われて久しい我国は、『子どもの読書活動の推進に関する法律』という法律まで作って、本を読ませようとしています。それほど、日本の子どもたちは、本を読まなくなってしまったのです。

この法律の第6条（保護者の役割）では、「父母その他保護者は、子どもの読書活動の機会の充実及び読書活動の習慣化に積極的な役割を果たすものとする」と定めています。果たさない場合は「罰金を科す」とはありませんが、このような法律があることを知っている保護者は、あまりいないようです。

読書には、大きく3つの発達段階があるといわれています。第1段階は、まだ文字を読めず、「読み聞かせ」をしてもらって、本に対する興味を広げていく導入の段階です。第2段階は、自分で声に出して読む「音読」の段階で、脳が非常に活発に働き、文章の読み取りを確かにしていきます。

第3段階は「黙読」で、音読ほど脳は活発に働きませんが、たくさんの情報を素早く読み取ることができる効果的な読み取り方です。“学力テスト”の問題

を解くときには「黙読」の力が必要とされ、「黙読」の力を身につけるためには「音読」を十分におこなう必要があるのです。

よく宿題として「教科書の音読」が出されますが、毎日、教科書の同じ個所をその単元が終わるまで繰り返し読まされるのでは子どもも聴く親も、新鮮さに欠けてしまいます。そこで、子どもが親に、絵本や物語など自分が興味を持っている本を、10～20分程度、読んであげるのです。親は、子どもの読むのを聴いてあげればいいのです。

この「親子読書」は、褒めて励ますことで“読書活動の習慣化”につながります。また、「音読」を終えたら、今読んだ内容について親子で語り合い、子どもの気分がよくなったところで、そのまま“家庭学習”に入っていくことで、“家庭学習の習慣化”に結び付けることができます。

家庭で「音読」を聴くことが難しい場合は、冒頭の「音読を聴くボランティア」の力を借りることがあってもいいと思います。家庭や地域の中に、子どもの「音読」を聴く体制を整えていきたいものです。

---

## 2 【教振は今】教ちゃん、振ちゃん見聞録

(振ちゃん) 6月5日から始まった教育振興運動推進研修会が、昨日25日の宮古地区で最終日を迎えました。この研修会は、県内7カ所でおこなわれ、各会場100～150人の参加者がありました。

(教ちゃん) 本当にたくさんの皆様に集まっていたいて、ありがとうございました。教ちゃん、感激～！（秀樹風に）

(振ちゃん) 参加された方が、「こうやって進めていこう」と各地域や各学校をリードして下さると、教育振興運動もまた一歩前進していくと思います。

(教ちゃん) 県北地区では、参加された方々が「Hand In Hand」を一緒に歌ってくださって、うれしかったです。感動～した！（純一郎風に）

(振ちゃん) 7月以降の清心さんの訪問ミニ・コンサートの日程もほぼ決定となりました。7月からは、当日までに「Hand In Hand」を練習して、清心さんと一緒に歌うコンサートとしていく予定です。

(教ちゃん) お昼の放送で流している学校、積極的に歌う取組をしている学校。学校での取組は、着々と進んでいるわ。グ～！（はるみ風に）

(振ちゃん) 「Hand In Hand」の合唱（二部合唱）バージョンも、7月中には完成する予定です。地域の合唱サークルでも歌ってほしいな。

(教ちゃん) みんなで歌うと・・・、チョ～気持ちいい！（康介風に）

(振ちゃん) 本当にね。ぼくたち、これからも頑張っていかなくちゃね。

(教ちゃん) OK牧場！（ガッツ風に）

(振ちゃん) あの・・・。今日の教ちゃん、変だよ。

(教ちゃん) テレビに出たのよ。過去の流行語から、そのコツを学んで、流行語大賞を目指すだから！（どや顔で）

---

### 3 【編集後記】 あつしのひとりごと

「また、来たよ」と言ってくれる男の子がいます。6月10日（日）、2月以来となる2度目の岩泉町での「絵本ライブ」には25人の親子が集まって、楽しんでくださいました。

いつも、一番前でお話を聞いてくれる女の子がいます。6月16日（土）、宮古でおこなわれた絵本読み聞かせ会「おどっつあんS」の定例読み聞かせ会では、15人の親子が楽しんでくださいました。

読み聞かせに行くたびに、子どもたちに元気をもらって帰ってきます。そんな思いを伝えたくて、6月20日（水）に久慈市夏井公民館事業「読み聞かせビト養成講座」で講師をしてきました。

地域の小学校の「読書ボランティアに来てもらいたい」という思いと公民館の「夏井地区に読書ボランティアグループを立ち上げたい」という思いが養成講座を実現させたのですが、受講生の皆さんは楽しく、意欲的に学んでいました。

「読み聞かせビト養成講座」資料

⇒ <http://www.pref.iwate.jp/~hp1595/kyousin/24natsuikouminkan.pdf>

6月26日（火）に生涯学習推進センターを会場におこなわれる「読書ボランティア研修会」は、募集200人のところ300人を超えるボランティアの方々からの参加がありました。県内に読書推進の輪がどんどん広がっています！

★メルマガの感想や日頃思っていること、意見・要望をお寄せください。

感想・意見・要望はこちら。 ⇒ [21kyoushin@gmail.com](mailto:21kyoushin@gmail.com)

⇒ 第72号は、7月10日（火）配信です。

★バックナンバー（第1～70号）はこちら。

⇒ [http://www.pref.iwate.jp/~hp1595/kyousin/merumaga\\_backnumber.html](http://www.pref.iwate.jp/~hp1595/kyousin/merumaga_backnumber.html)

★全県共通課題（家庭学習と読書推進）の実践事例はこちら。

⇒ <http://www.pref.iwate.jp/~hp1595/kyousin/zenkenjirei.html>

★メルマガで紹介しました資料はこちら。

⇒ <http://www.pref.iwate.jp/~hp1595/kyousin/shoukaijirei.html>

～～～配信元～～～

\*岩手県教育委員会事務局 生涯学習文化課

\*発行人：教育振興運動担当 佐藤敦士（さとう あつし）

転送はご自由です。どんどん転送してください。ロコミは、あなたから始まります。「みんなでやろう！」という雰囲気あなたから作りだしてください。

～～～